

セミナー案内

微生物学・免疫学教室セミナー

日 時 2020年2月19日(水) 17時00分

場 所 東校舎1階セミナー室

演 題 「エンハンサー遺伝学の活用: 免疫、概日リズム、がん悪液質」

演 者 河岡慎平

京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 (特定准教授),

本セミナーでは、エンハンサー遺伝学をうまく活用することで、免疫をはじめとする複雑な生命現象をより良い解像度で理解できるようになることを示したい。エンハンサーは、標的遺伝子がいつ・どこで・どのくらい発現するかを決める非コード DNA 領域の総称である。マウスやヒトのゲノムには 10 万以上のエンハンサーが存在する。エンハンサーの多くが臓器やシグナルに特異的な機能を有し、標的遺伝子の文脈特異的な機能を成立させている。演者は、新しいエンハンサーの機能解析という切り口・アプローチを、免疫や概日リズム、がん悪液質といった複雑かつ重要な生命現象のメカニズムの解明に応用している。本セミナーでは、これらのプロジェクトを概説してエンハンサー遺伝学の強みを共有しつつ、研究の今後の展開を議論したい。

参考文献

Identification of a genomic enhancer that enforces proper apoptosis induction in thymic negative selection. *Nature communications* 2019, 10(1) 2603

担 当 微生物学免疫学教室

責任者: 吉村 昭彦 教授 (内線61221)